



特集・モノづくりのヒントは顧客にあり

# お客様の「困った」を見逃さずに、 “売れる商品”の自社開発へ

## INDEX

特集・モノづくりのヒントは顧客にあり ——— 1

平野整機工業株式会社 シャープ化学工業株式会社 株式会社中西製作所

気になる「さかい人」録 ——— 7 さかいモノ語り ——— 11

生まれ育った、この堺の町で  
これからも私らしい創作を  
銅版画家 安井寿磨子さん

職人による丁寧な手作りで  
長く使い込む楽しみを味わう  
山本紙業株式会社

# お客様の「困った」を見逃さずに、 “売れる商品”の自社開発へ

これまで培ってきた技術やノウハウを活かして自社オリジナル製品を開発し、それが市場でヒット商品に成長することは、モノづくり企業の夢だといっても過言ではないでしょう。今号は、お客様の「困った」から世の中のニーズをキャッチし、売れるモノづくりを実現させた3社取材しました。



同社の強みは、オーダーメイド製品の設計から製造、整備まで対応できる柔軟で高い技術力だ。

「袋詰め」の粉末原料が長期間の保存や下積みなどで固化したものを、これまでは棒で叩いたり床に叩きつけたりされてきました。袋が破けずに中身をほぐすことができればと考え、十数年前に開発を始めたものです。我々は大手企業との競合を避け、こうしたニッチな領域を攻めていきたいと考えています。おかげさまで、同様の機械で

「袋詰め」の粉末原料が長期間の保存や下積みなどで固化したものを、これまでは棒で叩いたり床に叩きつけたりされてきました。袋が破けずに中身をほぐすことができればと考え、十数年前に開発を始めたものです。我々は大手企業との競合を避け、こうしたニッチな領域を攻めていきたいと考えています。おかげさまで、同様の機械で

## 景気に左右されない強みを 自社開発製品で

創業当時は、親会社一社に売上を依存していたという平野整機工業(株)。それは景気の波に左右されると危機意識を持った創業者の平野良一現会長が取引先を拡大するとともに進めたのが、自社商

品の開発でした。第一号は甲子園球場でも採用されたグラウンド吸水機「ミズトローラー」。その後、ドラムリフターやラベル貼付機などを生み出しています。粗砕機「砕き太郎」も同社の高い開発力から生まれたオリジナル製品。開発のきっかけは、お得意先で中身の固まった袋をパッドで叩くのを見たことだったと

## 人件費の低減や 人材の有効活用にも貢献

「砕き太郎」は、化学薬品メーカーや食品メーカーのほか、倉庫・運輸関係や酪農農家から多くの引合いがありますが、袋の中身も袋の厚さも百種百様。破袋することのないよう、発注先に応じて加圧する強さを調整してから出荷しているそうです。開発にあたっては、汎用性を高めるために一つでも多くの事例を集め、充填時に近い状態まで細かくほぐすためにローラーの形状に工夫を施すなど、10回近くの改良を加えられたとか。中身をほぐすだけでなく、均一に厚みを整える機能も備えて、それまで人力でほぐしていたのに比べ人件費が10分の1まで低減できたことや、男性に限らず女性にも作業ができることから人材の有効活用と

## お客様の困りごとを全力で解決 その姿勢から生まれた粗砕機

平野整機工業株式会社 平野隆雄社長



いう点でもお得意先から高く評価されているそうです。

## 「砕き太郎」の販路を 東南アジアやヨーロッパにも

日本最大級とされる製造業エンジンニア向け情報サイト「イブロス」で紹介されている約15万点のソリューション製品の



発注先に応じて加圧する強さを調整して出荷される粗碎機「砕き太郎」。今秋には、別素材と大型向けの粗碎機が登場予定。

中で、検査数81位となった「砕き太郎」。それだけニーズの高い製品だと平野社長も自負しています。「弊社は昔から提案型企業です。機械の保守事業についても言われたままに業務を行うのではなく、より効率的に活用いただくための提案をしていますし、突発的なお困り事にも全力で対応します。私たちは、お客様の『知恵袋』であり『武器』でありたい。社員にも日頃から、お客様の課題を解決するための知恵『ウイット』を大事にしると言っています」（平野社長）。

「砕き太郎」については、海外からの発注もあるとか。今後は東南アジアやヨーロッパに向けて販路を拡大したいと平野社長は抱負を語られています。お得意先の課題に細やかに目配り気配りする平野イズムが、必ず海外においても高い評価を得て、発展につなげることでしよう。

### 平野整機工業株式会社

代表者／代表取締役社長 平野隆雄  
本社／堺市堺区大浜北町2-2-4  
TEL／072-228-1775  
設立／1965年創業  
1968年設立  
資本金／1,000万円  
従業員数／34名  
事業内容／プラント設備・化学  
工業用機械、産業用  
機械の設計・製作・  
保守、汎用製品の設  
計・製作・販売  
<http://www.hiranoseiki.co.jp/>



山本工場



営業だけでなく、技術スタッフにも経営の視点からの「ウイット」を求めると語る平野社長と、山本工場のメンバー。

# お客様の切実な声から 使用後の廃棄コストを大幅に削減

シャープ化学工業株式会社 村上幹男社長



真似をするより、  
真似される企業であれ。

1960年の創業時から一貫して、接着剤の製造販売に携わってきたシャープ

化学工業(株)。今では、建築用コーティング剤を中心に、厳しい温度管理や防塵対策が求められる電子材料用接着剤の製造なども手がけています。

「すでに他社が始めていることを追随し



SKパウチのシーリング材は、使用后手の中に収まるほどコンパクトに。



速く正確にシーリング材が施工できるなど作業性を高めるイギリスCOX社製造のSKパウチ専用ガン。

ても価値がありません。真似をするより、真似をされる企業になれ、と独自の製品づくりを進めてきました」と村上幹男社長。例えば、シーリング材そのものの上に塗剤に近い色が施されているため、クラックが発生しても目立たない「共色施工」や、暗闇で電灯スイッ

チの位置やトイレの位置などをほかに示してくれる蓄光性シーリング材「ホテルコーク」なども同社の独創的な発想から誕生した製品です。

そして、使い切るとゴミがこれまでの10分の1になるという「SKパウチシステム」もオリジナル開発製品。各界から高く評価され、「大阪ものづくり優良企業賞」を受賞したほか、「さかい環境チャレンジ企業」にも認定されています。

## 使用後もかさばる容器が 廃棄コスト高の問題に

「開発のきっかけは、お客様からのコスト削減のニーズでした。従来のカートリッジ品は使用後も容積が変わらず、そのまま廃棄するとかさばって廃棄コストが高つくきました。何とかならないかという声を受けて開発に乗り出したのです」と村上社長は語っています。

省ゴミ型パッケージではソーセージ型といわれるものが先行していましたが、工



土木・建築用から電子材料用、一般DIY用まで幅広い製品を、「少量多品種」生産で世に送り出している。

具を汚すなどの理由で現場では敬遠されてきました。工具を汚さず、作業性がよく、そして使用後はコンパクトになるパッケージを。ソーセージ型のような袋に口金のようなものはつけられないかというアイデアから、袋メーカーと何度も相談して出てきた形がパウチでした。カートリッジ型に比べて中身の充填に課題が残りましたが、国の補助金を受けて充填機の設備の開発にも成功。開発から約1年で発売にこぎつけています。手絞り

も使用できませんが、以前から長く取引のあるイギリスCOX社の協力を得て、SKパウチ専用のコーキングガンも用意。現場での作業性も高めました。

## 「SKパウチシステム」を 世界のスタンダードに

ところが発売してからも、破袋や中身がおこして固まるなどのトラブルが発生。そのたびにフィルムの改善などを強いられてきました。「ありがたかったのは、お得意先がトラブルを責めことなく、次の改善を待ってくださったこと。まるでお客様との二人三脚で製品のブラッシュアップが図られたようなものです」と村上



阪急電鉄との共同開発で生まれた鉄道の枕木補修材。その技術を転用して一般DIY用「もくもく補修材」も発売されている。

### シャープ化学工業株式会社

代表者／代表取締役社長 村上幹男  
 本社／堺市西区築港浜寺西町13-12  
 TEL／072-268-0322  
 設立／1960年創業 1965年設立  
 資本金／9,200万円  
 従業員数／48名  
 事業内容／シーリング材・コーキング材・接着剤の製造販売、工事関連商品の仕入れ販売、輸出入



<http://www.sharpchem.co.jp/>

社長。お客様の声にすぐ動く、日頃からのフットワークの良さで築いてきた信頼関係があつてこそ。結果的には、SKパウチにより廃棄物用コンテナは7分の1に。お得意先から大変感謝されたということです。

パウチと専用ガン、充填機という「SKパウチシステム」が評判を呼び、食品メーカーからも引合いがありました。法的な課題もあつて現段階では実現していません。イギリスのCOX社の営業マンもあちらこちらでPRし、海外からの問い合わせも増えているとか。「SKパウチシステムが世界のスタンダードになれば、弊社にも大きなメリットがあります。今後国内外でシステム売りも進めていきたい」と村上社長は抱負を語っています。



「お客様から声がかかったら、そして『これは！』と思ったらすぐ動く。そのフットワークの良さが弊社の売りだ」(村上社長)というシャープ化学工業のみなさん。

# 学校の現場での体感を活かし、 画期的なシート巻き取り器を開発

株式会社中西製作所 中西正人社長

**PTA役員の立場で知った、  
現場の負担の大きさ**

式典の準備などのために、学校の体育館でシートを敷いた経験のある人なら誰でも、あの埃っぽく、さわった手が砂でざらつく不快感に覚えがあることでしょう。(株)中西製作所の中西正人社長も約10年前、PTA役員を務めていた小学校で面倒なシート敷きを体験。シート敷きや片づけが大きな負担であることを自ら実感しました。

そこで、ロールを使ったシート巻き取りを製作し学校に寄贈したところ、教員の方々から大絶賛されたといいます。「学校のホームページでもわざわざ取り上げていただくほど喜んでいただいて、これまでずいぶん困っていたんだなと思いましたが」と中西社長。このことをきっかけに、シート巻き取り器の本格的な製品化に取り組み始めたのが約8年前のことです。

**製品の魅力を高めるために  
デザインなどをプロに依頼**

もともと中西製作所は、オフィス家具や店舗什器などの製作に豊富な実績を誇っています。海外の低価格な既製品との競争を避けて、ウッドと鉄を組み合わせた椅子などデザイン性の高いオリジナル製品を小ロットから受注する、いわゆる「少量多品種生産」を得意とし、どのような設計図にも高い加工技術で応えています。コストや強度面で逆提案することもあったか。

同社がシートの巻き取り器を市販用に開発することは、技術的には難しいことではありませんでしたが、自社ブランドの製品を市場に送り出すうえで重視したのが、ネーミングでありデザインでした。「いかに優れた機能を備えていても、売れる製品」にするためにはマーケティングの視点が重要だと考え、堺市産業振興センターにお願いし、プロに手伝ってもらった。



「らうことにしたのです」と中西社長は語っています。

「SHEETON(シートン)」とネーミングされたシート巻き取り器は、本体重量が15kg足らずと軽量化が図られ、しかもキャスター付きなので、子どもや女性でも楽に運び出すことができます。シートはロールに巻かれるので、従来の折りたたみ収納と違い、敷いた時の波打ちがなく安全。使用後はハンドルを回してスルスルと巻き取り、そのまま保管用ハンガーとなるので、作業性が大幅に向上しました。



スタイリッシュなフォルムが、さまざまな業界の企業からの関心を集めているシート巻き取り器「SHEETON」。

プロのデザイナーによる独創的で繊細なフォルムは、見た目の美しさだけでなく、複数台の巻き取り器が省スペースで収納できるよう工夫されています。色も基本の4色のほか、別注にも応じるなどカラーバリエーションも豊富にしました。

**思わぬところからの  
発注が相次いで**

さて、大きな需要を見込んだ学校関係は、予算面の制約もあり、当初の思惑通りとはいきませんが、教材会社のカタログに掲載されたほか、新たな販路を求めて東京で開催される健康やスポーツ関連の展示会にも積極的に出品。思わぬところから大きな反響がありました。まず、プロのバスケットボールチームが観客席用に購入したほか、海上自衛隊が避難所用として導入を決定。さらには、展示会のレセプションパーティ会場にタイアップでシートを提供したところ、そこで料理をケータリングした企業から高い関心が示されています。



色とりどりの鮮やかなシートを使ったレセプションパーティ会場。この会場をきっかけに新たな商談も生まれた。

## 専門家派遣事業

中小企業診断士等の専門家が訪問し、皆様が直面する経営課題について、直接アドバイスを行います。

### 【実施事例】

自社商品開発のためのマーケティング計画を作りたい  
生産現場の改善活動に対するアドバイスを受けたい  
現在の経営環境に即した経営計画策定の支援を受けたい 等

### 【負担金】

課題のヒアリング～解決策の提案までは無料です。  
プロジェクト実施段階から10,000円/回

## 堺発オリジナル商品魅力アップ支援事業

堺のものづくり企業が新たに開発した新商品をデザインの視点からサポートします。専門家を企業に派遣し、改善提案と実践的な支援を行うことで、魅力ある優れた商品の創出と販売促進を支援します。こちらの事業は、マーケティング戦略や商品コンセプトが定まっているものが対象となります。

【負担金】 100,000円

### ▶お問い合わせ先

公益財団法人堺市産業振興センター経営支援課  
TEL 072-255-6700  
E-MAIL : keiei\_shien@sakai-ipc.jp

### 堺発オリジナル商品魅力アップ支援事業から「堺プロジェクト」が誕生！

中西製作所をはじめとする3社が、各社のオリジナル製品の市場開拓を目的にコラボプロジェクトをスタートさせました。



パイプ曲げ加工や溶接などの高い加工技術を有する中西製作所。

「自ら現場で体感したことを活かした強みがこの製品にはありますね。今後も展示会を中心に積極的に製品の周知を図っていきたいです」と中西社長は語っています。

## 株式会社中西製作所

代表者/代表取締役 中西正人  
本社/堺市堺区三宝町2-138-2  
TEL/072-229-1812  
設立/1972年創業 1983年設立  
資本金/1,000万円  
従業員数/7名  
事業内容/鋼製家具製作、パイプ曲げ加工、プレス加工、溶接加工、各種什器製作、組立・梱包

<http://www.nakanishi-ss.com/>



プロのデザイナーによる「SHEETON」の斬新なデザインも、熟練した職人たちの確かな技術があってこそ形にすることができたといえる。



銅版画家  
安井寿磨子さん

堺市生まれ。大阪芸術大学美術学科を卒業後、関西を中心に個展やグループ展で作品の発表を続けている。作家・村上龍氏の『69 sixty nine』『すべての男は消耗品である』や、『みんなアフリカ』（永倉万治）のほか、『百年文庫』（ポプラ社）などの挿画、表紙を数多く担当。自身の作品集には『鱧の痕跡』『柔らかな春の海』などがある。



「絵本は昔からやってみたかった」と最近では、インドネシアの昔話も手がけた。



銅版画を木片に貼付けた立体作品。

# 生まれ育った、この堺の町で これからも私らしい創作を

自転車の町・堺市で生まれ育った安井寿磨子さん。ご実家は今や日本でたった二軒残る自転車補助輪専門工場の安井製作所で、厳格だった父親との思い出が『こどもほじょりん製作所』（講談社）に描かれました。堺市の親善大使を務める安井さんに堺への思いや最近の活動についてお話をうかがいました。

チンチン電車の走る音が聞こえる町で育った安井さん。「実家のまわりは工場が多く、すごい音やコークスの匂いがしていました。近所のおっちゃん、おばちゃんとのつながりも深かったですね。子どもの頃は校区から出られなかったから、思い出に残るのは近所の神社だったり、たこ焼き屋さんだったりしますよ」。

4年前に発刊された『こどもほじょりん製作所』は、東京の出版社の人たちの会食の席で亡くなったばかりの父親が話題になり、「じゃりんこチエ」の世界のようだと言われたことがきっかけだとか。9歳になっても補助輪のとれない「おっとりすまこ」と頑固な「おとうちゃん」のやりとりがイキイキと描かれています。

「まだまだ、いろんなことをやってみたいんですよ」と語る安井さん。国内外の短編を集めた『百年文庫』（ポプラ社）では、カバー下の表紙のために初めての木版画に挑戦しています。「棟方志功が大好きで、学生時代に木版画を志したことも。この作品では水性絵の具を使って滲みの面白さも表現して

いますが、水加減一つ、刷り加減一つで変わる木版画の奥深さにあらためて気づかされました」と語っています。最近では、和紙に刷った銅版画を木片に貼付けて立体的に表現した作品づくりも。「版画は複製画なので、百枚なら百枚、同じように刷らなきゃいけないという制約があります。こうした立体作品は自由で、その制約から解放される心地よさがあるんですよ」。

泉北ニュータウンの大きなマンションでできた頃の驚きを今も覚えているという安井さん。堺市の親善大使として「堺市全体という大きなことではなく、例えば大好きな堺ブレイザーズの小田勝美さんのような身近な人たちを応援していく。私にできるのはそうしたことの積み重ねかなと思っています」と話されています。

安井寿磨子展

期間／2014年4月7日(月)～19日(土)  
場所／ギャラリー プチボウ  
大阪市西区南堀江2-13-30  
サンイーストビル2F  
TEL 06-6531-8436  
<http://www16.plala.or.jp/petit-bois/>



## 平成26年度 堺市の中小企業者向け支援事業のご紹介

中小企業の皆さまに活用いただける補助金です。  
詳しくは下記までお問い合わせください。  
お問合先：堺市ものづくり支援課  
TEL 072-228-7534 FAX 072-228-8816

### ものづくり新事業チャレンジ支援補助金

新たなものづくりに必要な費用の一部を補助します。

■補助対象者 市内で引き続き1年以上事業を行っている中小企業者

#### ■補助内容

【特定技術開発テーマ枠】(採択件数：1件/年)

堺市が指定したテーマに沿い、公設試験研究機関、大学、大企業等の外部技術を活用して行う研究開発が対象  
期間…2年、補助率…補助対象経費の2/3以内、補助上限…2,000万円

【一般枠】

期間…1年、補助率…補助対象経費の2/3以内、補助上限…500万円

■募集期間 平成26年5月1日～30日(予定)

### ものづくり省エネ・省コスト化支援事業補助金

高効率ボイラ、高効率空調機器、LED照明など、省エネ設備を設置する際に必要な費用の一部を補助します。

■補助対象者 市内で製造業を営む中小企業者

#### ■補助内容

補助対象経費(設計費、設備費、工事費)が150万円を超えるものが対象

補助率…補助対象経費の1/2以内(新設等)又は1/3以内(更新)  
補助上限…1,000万円

申請前に着手すると対象外となります。また、平成28年3月31日までに事業を完了することが必要です。

■募集期間 平成26年4月1日～平成27年2月27日(ただし、予算額に達し次第、終了)

中小企業の皆さまにご利用いただける融資制度です。  
詳しくは下記、又は市内大阪信用金庫各支店までお問い合わせください。

お問合先：堺市ものづくり支援課中小企業支援担当  
TEL 072-255-8484 FAX 072-255-5162

### 堺市新事業チャレンジ支援資金融資

国や堺市のものづくり支援補助金の交付決定を受けた中小企業者は補助金交付までの間、補助金交付決定額を上限として、大阪信用金庫より融資を受けることができます。

■対象者 市内の中小企業者で下記取扱期間に、下記の補助金の交付決定を受けた方

- ・堺市ものづくり新事業チャレンジ支援補助金【堺市】
- ・中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業補助金(新ものづくり補助金)【経済産業省】
- ・ものづくり中小企業・小規模事業者等連携事業創造促進事業補助金(サポイン事業)【経済産業省】
- ・創業促進補助金【経済産業省】
- ・エネルギー使用合理化(等)事業者支援補助金【経済産業省】

■融資限度額 当該補助金交付決定額

■貸付利率 年1.0%

■貸付期間 当該補助金が交付されるまでの期間(最長2年間)

■担保 原則として不要

■連帯保証人 第三者保証人不要

■返済方法 当該補助金受領時に一括返済

■取扱期間 平成26年4月1日より平成27年3月31日

■取扱金融機関 市内の大阪信用金庫各支店

## 菅原神社の福娘が商売繁盛祈願



平成26年1月7日、南大阪随一の「えべっさん」として知られる堺市の菅原神社(堺市堺区戎之町東2丁1-38)の福娘が、当センターを訪れ、今年の商売繁盛を祈願しました。

## イベントホールの直前割引きを始めます

- イベントホールのご利用に限り、使用申込み日が利用開始日の1ヶ月以内であれば、施設使用料の20%を割引きさせていただきます。
- 消費税率引き上げにともない、4月1日以降のお申込み受付分より、会場使用料及び設備使用料を改定いたします。詳しくは同封のチラシもしくはセンターホームページをご覧ください。



堺市産業振興センター 貸会場お問合せ先

TEL : 072-255-0111

当センターホームページ(<http://www.sakai-ipc.jp/>)

## ニューヨークで堺打刃物などのセールス&プロモーションを実施



堺食産品海外セールス実行委員会は、3月2日～3月4日にニューヨークで開催されたレストラン関係者・食品業界向けの展示会「国際レストラン&フードサービスショー・オブ・ニューヨーク2014」に出展。3年連続4回目となる堺ブースでは包丁5社による展示販売や商談のほか、伝統工芸士・田原俊一氏による和包丁の研ぎの実演を行いました。会場では現地のシェフやレストラン関係者などに加え、和食への関心の高さも

相まって一般来場者も多く見られました。

3月6日～8日にグランドセントラル駅構内で日本の観光や食をテーマに開催された「ジャパンウィーク2014」では2年ぶり2回目となる堺市ブースを設置。堺打刃物(和包丁、花鋏)の展示やその他の伝統産業を紹介したほか百舌鳥古墳群のバーチャルリアリティ映像(デモ版)の上映など堺の観光魅力を現地のメディア関係者や来場者へ発信しました。

## 堺刃物まつりを開催しました

平成26年2月8日(土)・9日(日)に第27回堺刃物まつり(主催:堺刃物まつり実行委員会)が当センターで開催されました。会場では堺刃物の展示・即売をはじめ、「古式鍛錬(火づくり)の実演」、「刃物のクリニック(研ぎ直し)」、「包丁の柄付け・銘切りの実演」、「包丁大学」、「魚のサバキ方教室」などを実施しました。堺の伝統的な特産品である「堺打刃物」、「堺刃物」の技術や魅力がたくさんつまった2日間はのべ4万人の来場者で賑わい、プロの料理人に絶大な信頼を誇る堺製刃物に触れることのできる貴重な機会として定着していることを実感しました。



古式鍛錬(火づくり)の実演



多くの人で賑わう会場の様子

### 後援・協賛団体名

後援 近畿経済産業局、大阪府、堺市、堺商工会議所、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会、公益社団法人堺観光コンベンション協会、公益財団法人堺市文化振興財団  
協賛 南海電気鉄道株式会社、阪堺電気軌道株式会社、大阪府都市開発株式会社

## ～ギフトには「伝統と匠のふるさと 堺」～



堺伝統産業会館では、堺の名品を集めたギフトカタログをリニューアルしました。堺の“匠の技”が詰まった114品目を厳選して掲載していますので、ご自宅用としてはもちろん、大切な方への贈り物には是非ご利用ください。

なお、掲載商品の一部は館内にて展示・販売しています。

### お申込み方法

FAX・郵送注文書またはインターネット(<http://www.emailsakai.com/>)でお申し込みください。

### お申込み期間

平成26年4月1日(火)～平成27年3月27日(金)  
(商品価格は8%税込価格で表示をしています。)

### 配架先

堺市役所市政情報センター、各区役所市政情報コーナー、堺市立図書館、観光案内所、堺市産業振興センター、堺伝統産業会館、堺商工会議所等

※カタログは、堺伝統産業会館のホームページでもご覧いただけます。

### お問い合わせ

堺伝統産業会館  
〒590-0941 堺市堺区材木町西1-1-30  
TEL.072-227-1001 FAX.072-227-5006  
<http://www.sakaidensan.jp/>





## 「第2回さかい環境チャレンジ」 認定企業のご紹介④

環境ビジネスに参入している堺市内の中小企業を「さかい環境チャレンジ企業」として認定しています。

詳細は当センターホームページをご覧ください。  
認定企業を掲載した冊子は当センターで配布しております。

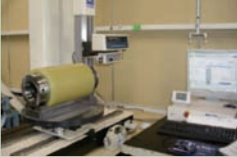
### (株)ビー・ティ・アイ

ワイヤーソー主軸ローラーの溝加工及び付属部品

主な事業内容：プラスチック全材料の機械加工、成型及び製品の組み立て

**ポイント**：μm単位の精密加工で太陽電池向けシリコンの極薄切断を可能に。太陽電池生産の効率化に貢献。

〒587-0042 堺市美原区木材通1-10-8  
TEL 072-362-2550  
<http://www.bti-2.co.jp/>



### ミナルコ(株)

アトマイズアルミニウム粉末の製造

主な事業内容：噴霧(アトマイズ)法によるアルミ粉・アルミ合金粉の製造・販売

**ポイント**：高品質アルミ粉専門メーカー。環境に配慮した製品・技術に変幻自在なアルミ粉を活用。

〒590-0061 堺市堺区翁橋町1-1-1  
TEL 072-224-2101  
<http://www.minalco.co.jp/>



### リマテック(株)堺SC工場

亜臨界水プラント及び亜臨界水処理法による廃棄物の再資源化技術

主な事業内容：総合環境事業(リサイクルRF事業、リサイクルSC事業等)

**ポイント**：亜臨界水処理技術で多種多様な廃棄物を新たな資源として再生

〒592-8331 堺市西区築港新町4-2-4  
TEL 072-280-0525  
<http://rematec.co.jp/>



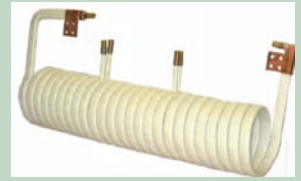
### 羽衣電機(株)

誘導加熱コイルの省エネ化

主な事業内容：各種加熱コイルの設計製作および修理作業、誘導加熱用電源装置の設計製作

**ポイント**：加熱効率アップで省エネ化を実現した誘導加熱コイル。省エネにつながる自社製品も開発。

〒593-8327 堺市西区鳳中町7-231  
TEL 072-262-0860  
<http://www.hagoromodeni.co.jp/>



### ミウラ化学装置(株)

プール用ろ過装置

主な事業内容：ろ過・排水処理装置、排ガス処理装置、騒音防止装置等の製造販売

**ポイント**：国内外のプールで多数採用。精度の高い珪藻土ろ過装置。節水・節電効果大。設計から工事まで一貫して行う。

〒587-0042 堺市美原区木材通2-2-1  
TEL 072-362-8020  
<http://www.miura-eco.co.jp/>



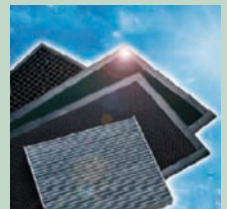
### (株)ユー・イー・エス

脱臭エコフィルター

主な事業内容：ヤシを原料とする活性炭、フィルター及び環境浄化剤の製造、加工、販売等

**ポイント**：スリランカ産の高硬度・高品質なヤシ殻活性炭を使用した使い捨て脱臭フィルター

〒590-0946 堺市堺区熊野町東2-1-24  
TEL 072-229-2411  
<http://www.cocowork.com/>



### (株)リンクイ

水処理装置機器ならびに製成品製作

主な事業内容：浄化設備・ろ過装置・軟水装置・純水装置・排水処理設備等、各種水処理装置製造

**ポイント**：目的に応じた装置を設計。最適な機器構成で高効率な水処理設備を提案。

〒592-8352 堺市西区築港浜寺西町7番地  
TEL 072-268-0333  
<http://www.kk-rinkai.co.jp/>

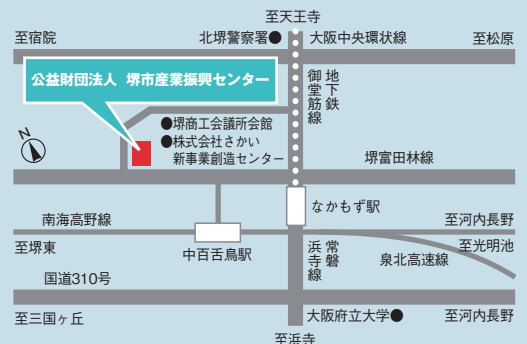


## 中小企業を全力応援

### 公益財団法人 堺市産業振興センター

堺市産業振興センターでは、経営相談や技術開発支援、各種セミナーなど研修に関する事業、堺市内中小企業に対する融資関連事業、地場産業の紹介・製品展示・販路開拓に関する事業、情報誌やホームページ・メールマガジンなどによる産業情報発信、イベントホールや会議室などの貸出事業と多種多様なサービスでビジネスをサポートしています。

〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5  
TEL.072-255-3311(代) FAX.072-255-5200  
<http://www.sakai-ipc.jp/>



◎南海高野線中百舌鳥駅より約300m◎地下鉄御堂筋線なかもず駅より約300m※駐車場は、隣接の来客用駐車場(無料)がございますが、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

# 職人による丁寧な手作り で長く使い込む楽しみを味わおう

原料が紙とは思えない硬質ファイバー。その軽くて丈夫な特性を活かして、山本紙業株式会社では「どこか懐かしくて、新しい」バッグやケース、ラックなどの製品を作っています。

コーナーにアルミを打ったキャリーケース。そのレトロ感が懐かしさを感じさせる一方、上下で分割開閉できたり、開けると引き出しになっていたりと随所に新しい工夫がいっぱいです。

硬質ファイバーを使用したバッグやラックなどをラインナップした、山本紙業の yama-kami シリーズ。誕生したきっかけは、「大衆演劇の役者さんが丈夫で軽い衣装ケースを探しているので作れないか」というデザイン会社からの依頼でした。山本泰三事業部長がさまざまな素材をあたって見つけたのが、古紙の繊維を圧縮プレスで固めた硬質ファイバー。金型要らずで加工もしやすく、この素材を使った自社ブランドを立ち上げようと決意します。

使う人一人ひとりに寄り添ったものを、というのでサイズもオプションパーツも自由自在。職人による完全手作り、1個から注



文を受けるカスタムオーダーメイド製品です。シリーズにはキャリーケースのほか、アタッシュケースやペットキャリー、トイケースなども。「いつまでも愛してもらえよう、このシリーズの製品は定番商品として、長く同じものを作り続けようと考えています。見える収納ボックスも人気ですが、いつでも安心して買い足していただけます。また、使い込むうちにできる傷やへこみも、

味わいとして楽しんでいただきたいですね」と山本事業部長。ユーザーと一緒に長く育てていこうという気持ちで伝わってきます。

**山本紙業株式会社**

蠟引き紙のノートなど、紙にこだわった yama-kami letters のステーショナリー

洋紙や和紙、情報用紙、再生紙などの幅広い紙を取り扱う卸商が本業。紙が持つ魅力と可能性を追求して、硬質ファイバー製品をラインナップした yama-kami 部門と、アイデアいっぱいのレターセットなどオリジナルステーショナリーを展開する yama-kami letters 部門を立ち上げました。そのデザイン性の高さなどからアメリカ・ニューヨークでも取り扱う店舗が現れ始めました。女性社員の感性を活かして、さらにラインナップを充実させ、台湾やヨーロッパにも販路を開拓したいと考えています。

山本紙業株式会社  
堺市堺区中之町東 1-2-29  
☎ 072-221-3141  
<http://www.yama-kami.com/>

